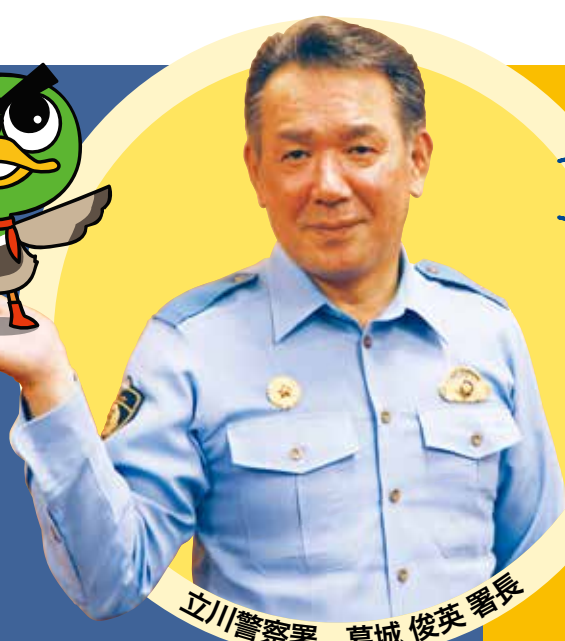


スマホへの着信を契機とした特殊詐欺被害が急増しています。高齢の方だけでなく若い世代にも被害が多く
なっている今、「カモレンジャー」が立川警察署長に現況と気を付けるべきポイントをインタビューしました。
岡立川警察署 ☎(527)0110、市危機管理課・内線2546



立川警察署 葛城 俊英 署長

立川市民が狙われています

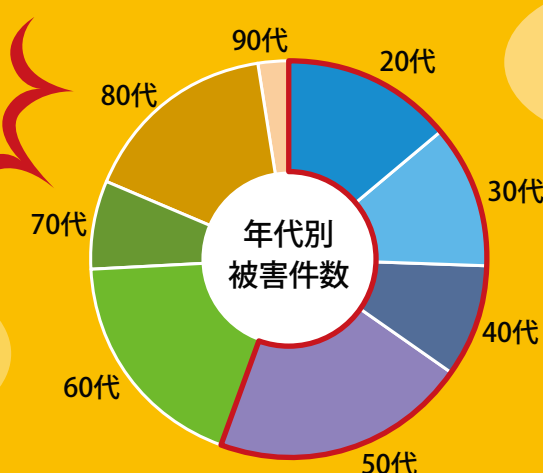
多摩地域は地域住民が多いことから元々特殊詐欺のターゲットになっていましたが、1月～5月の立川警察署管内(立川市・国立市)の被害件数は**昨年同時期の倍**で警視庁全体でも**ワースト2位**となり、多額の被害が出ています。**20代～50代の現役世代の被害が半分を占めていて**、ネットバンキングで一瞬にして高額を送金してだまし取られてしまう事例もみられます。



それってサギカモ!?
市特殊詐欺撃退キャラクター

立川警察署管内 特殊詐欺被害状況(2025年1月～5月)

被害総額
1億2,200万円
(全43件)



1件ごとの被害額が
上がっているよ



20代の被害も
多いね

スマホでビデオ通話に誘導する手口に注意!

最近は特に「**警察官がたり**」の手口が横行しており、スマホの着信からビデオ通話への誘導、ネットバンキングでの送金までが一気に進むため、被害者が他の人に相談するきっかけが少ないのが特徴です。従来は「受け子」が自宅にお金を取りにやってきたところで現行犯逮捕し、被害を防止することもできていたのですが、この手口では被害に遭ってから署に相談いただくため、これまでの捜査手法では対応に苦慮するところ。

だまし取られたお金は返ってきません。市民の皆さんにはぜひ詐欺被害の実態を知っていただき、おかしいと気付くきっかけとしてほしいです。

それってサギカモ!? Q & A



被害に遭わないためには
どうすればいいかな

スマホ、固定電話のどちらでも、**知らない番号からの電話には出ない**ことが一番の対策です。



詐欺電話は国際電話でか
かってくることも多いん
だよ

固定電話では、「**国際電話ブロック**※」を活用すると着信自体を防ぐことができます。国際電話を使わない方は、いまずぐ手続きをしましょう。



ぱっと電話に出てしまっ
て、相手が警察だったら、
びっくりしちゃウカモ...

警察官をかたる詐欺犯人は、あなたの不安をあおって動揺しているところにつけこみます。おかしいと思ったら、勇気をもって**いったん電話を切り**、立川警察署へ相談してください。



※国際電話の利用休止手続きは「国際電話不取扱受付センター」 ☎0120(210)364や、立川警察署、立川警察署内の交番、市危機管理課(市役所2階54番窓口)で行えます。

相談は **立川警察署 ☎(527)0110 #9110** へ

被害事例 スマホに出ただけなのに～ニセ警察官からの電話



Point

詐欺には「+」で始まる国際電話や「050」で始まるIP電話が多く使用されています。心当たりのない番号からの電話には出ないようにしましょう。

ほかにも...

●警察署等にみせかけた偽装番号

警察署や通信事業者が実際に使用している電話番号に偽装し、詐欺の電話をかけてくることがあります。番号だけでは信用できません。

●通信事業者等をよそおう自動音声電話

「料金未納のため、この電話番号を停止する。〇番をダイヤルするとカスタマーセンターにつながる」と案内され、犯人につながることもあります。



Point

お金の話は詐欺!

- 警察官がビデオ通話やトークアプリで連絡をすることはありません! 捜査書類を提示することはありません。
- 警察官が口座振り込みや送金を求めることはありません!



住宅・地域の防犯力向上を支援します

7月1日開始 申込順 2,000世帯まで 個人住宅向け防犯機器等の購入・設置費を助成

都内でいわゆる「闇バイト」が関係すると思われる強盗事件が発生し、市民の皆さんの防犯意識が高まっていることを踏まえ、市は、市内の個人住宅に防犯機器等を購入・設置する世帯を対象に、その費用の一部を助成します(上限3万円)。

▶対象＝申請日時時点で、市内に住民登録があり、その住所に居住している個人の方

▶対象機器＝4月1日～12月26日に購入・設置工事をした次の防犯機器等▷防犯カメラ(屋内を撮影するカメラは除く)、モニター付きインターフォン、防犯性能の高い錠や補助錠、サムターンカバーやガードプレ

ート、防犯フィルム、面格子、センサーアラームやガラス破壊センサー、センサー付きライト、防犯砂利、ダミーカメラ

▶補助額＝購入・設置費用合計額の4分の3(上限3万円)

▶申請方法＝7月1日(火)～12月26日(金)に、申請書(市ホームページからダウンロード可)に領収書などの必要書類を添えて、直接、郵送、または電子申請で危機管理課(市役所2階54番窓口)内線2546へ

なお、申請は1世帯につき1回限りで、**申請額が予算の上限に達した場合は受付を終了します。**くわしくは市ホームページをご覧ください、下記のコールセンターにお問い合わせください。

■自治会防犯カメラ補助

市は、自治会が設置する防犯カメラに対して整備費用の一部を補助します。

令和8年度に防犯カメラを設置する計画がある自治会は、8月22日(金)までに、事前に電話等で危機管理課にご相談ください。

